

NO. 5 (板 BM M 0.245)

NO. 4 (板 BM M 0.315)

NO. 3 (板 BM M 0.315)

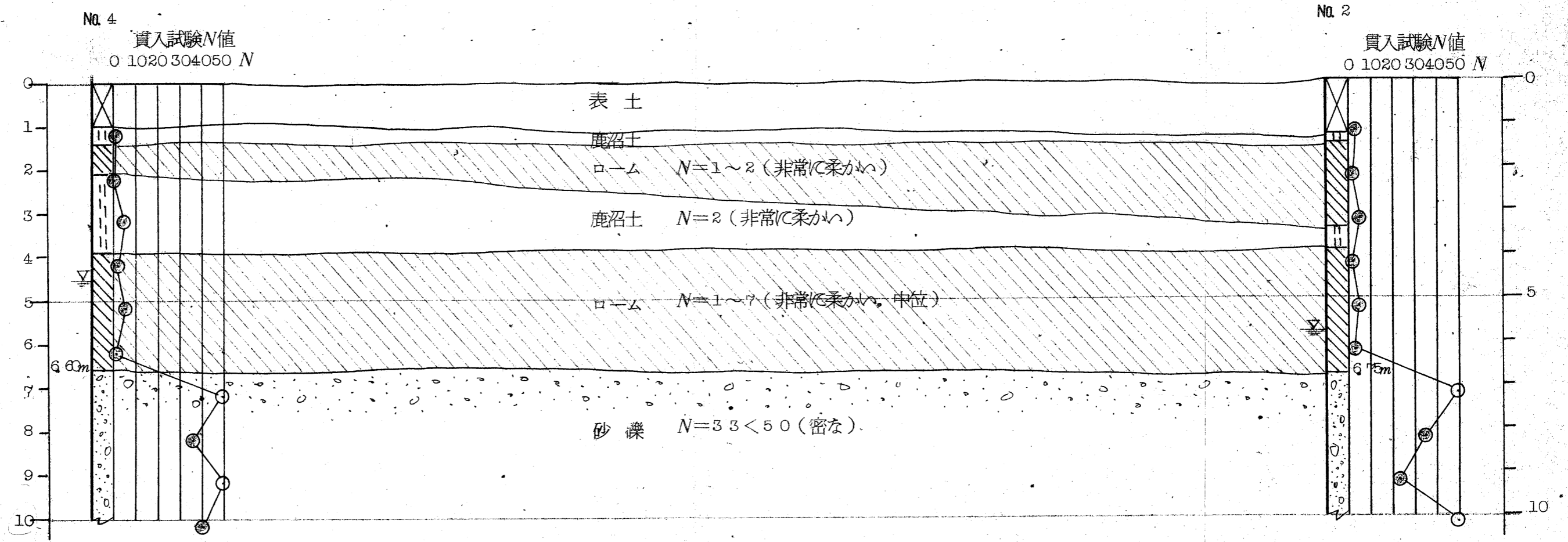
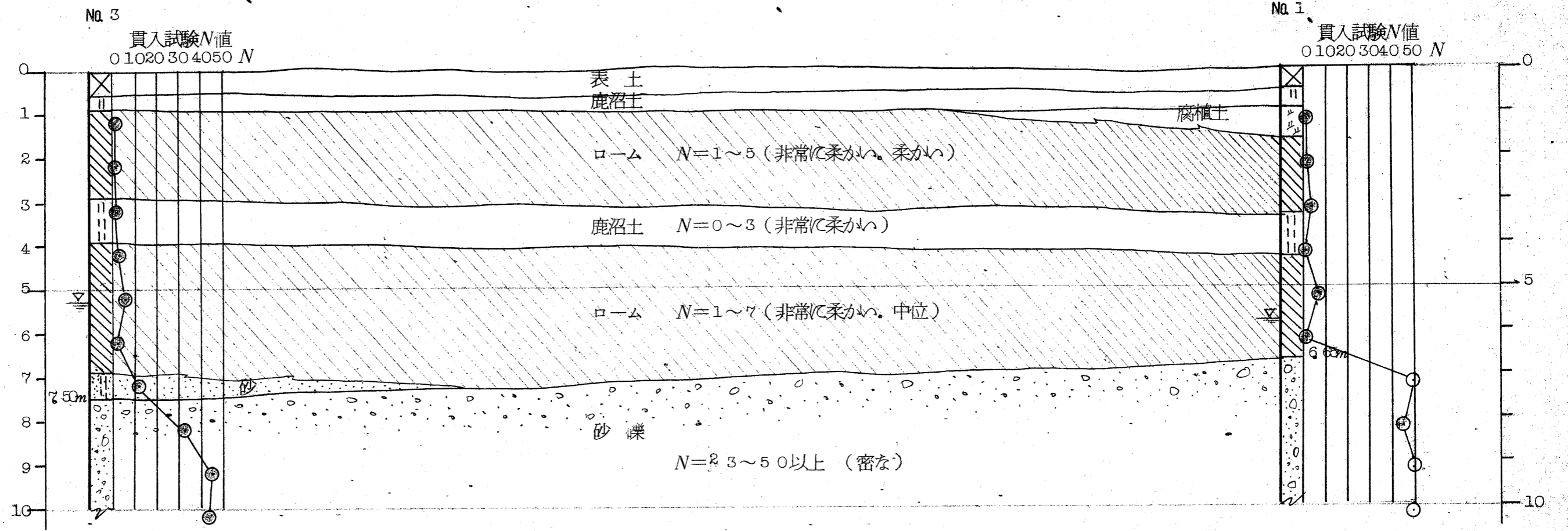
NO. 2 (板 BM M 0.575)

NO. 1 (板 BM M 0.505)

街灯 灯柱 M 1.05

板 BM ± 0.00

地質推定断面図



ボーリング柱状図

調査名 宇都宮市立第51小学校敷地地質 孔番 No. NO.1 地盤・高 m
 調査場所 調査(宇都宮市御幸ヶ原53-1) (基準面 現地盤面下)
 地形 摘要
 調査期間 昭和51年6月 日 ~ 月 日
 地下(孔内)水位 5.80m 調査担当者

地下水位 標高(m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質	土性		備考	(註) 試料		標準貫入試験								
					色調	相対稠度		番号	記号	採取深度(m)	原位置試験深度(m)	打撃回数						
	0.45	0.45	X	表土	黒灰		草の根混る。											
	0.90	0.45		鹿沼土	赤褐													
	1.60	0.70	山	腐植土	黒灰			1	1	1/30	1.15 1.65	1 50						
	3.35	1.75	//	ローム	茶褐色		有機物、腐植 物少量混る。	2	2	1/20, 1/10	2.15 2.45	2 30						
	4.30	0.95		鹿沼土	黄褐		含水あり。	3	3	1.2.1	3.15 3.45	4						
	6.65	2.35		ローム	茶褐色		粘土ロームを 呈す。 4.70m~5.65m 砂質ローム。 下部粘着強い。	4	4	1/30	4.15 4.45	1						
	10.23		●	砂礫	茶灰色		礫径φ=20% ~40%位多い。 φ=70%~100% 内外も混る。	5	5	2.2.3	5.15 5.45	7						
			●					6	6	1/30	6.15 6.45	1						
			●					7	7	50/12	7.15 7.27	50 12						
			●					8	8	17.14.15	8.15 8.45	46						
			●					9	9	10.17.28	9.15 9.45	55						
			●					10	10	50/8	10.15 10.23	50 8						

ボーリング柱状図

調査名 宇都宮市立第51小学校敷地地質調査 孔番 No. No. 2 地盤高 _____ m
 調査場所 宇都宮市御幸ヶ原53~1
 地 形 _____ (基準面 現地表面下)
 調査期間 昭和51年 7月 日 ~ 月 日 摘要 _____
 地下(孔内)水位 5.75 m 調査担当者 _____

標地下水位 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質	土性		備考	(註) 試料			標準貫入試験								
					色調	相対稠度		番号	記号	採取深度 (m)	原位置 試験深度 (m)	打撃回数							
												0	10	20	30	40	50	60	70
	0			表土	黒灰		土部草の根、腐植物混る。												
	1.25	1.25		鹿沼土	赤褐		粘土質	1	9.9.1	1.15	3.28								
	1.45	0.20					有機物、腐植物混る。2.75m ~砂質ローム	2	1.15	2.15	2.35								
	3.40	1.95		ローム	茶褐色		含水あり。	3	1.2.2	3.15	3.45								
	3.90	0.50		鹿沼土	黄褐		粘土ローム質	4	1.20.1	4.15	4.45								
					茶褐色		5 m附近砂質を呈す。	5	2.1.2	5.15	5.43								
	6.75	2.85		ローム			8 m附近砂混入多い。 礫径φ=20% ~50%位多い φ=80%~100% 位も混る。	6	1.8.1	6.15	6.43								
					茶灰色			7	28.2.5	7.15	7.30	50	15						
				砂礫				8	5.12.18	8.15	8.45	35							
								9	5.7.11	9.15	9.45	23							
	10.35							10	26.25	10.15	10.35	51	20						

